



メディアプラスト AT

メディアプラストATは、ポリマーの種類に関わらずゴムコンパウンドの粘着性を減少させ、加硫中のゴムコンパウンドの型流れ性を改善する優れた加工助剤です。

特にCR,ACM(アクリルゴム)には僅かな添加量で優れた効果を発揮します。また、メディアプラストATは成型加工物の金型離型性をも向上させます。メディアプラストATを使用する事で、インターナルミキサー、オープンミル、コンベアベルトへの未加硫ゴムの粘着性は明らかに減少します。

CRベースのコンパウンドには一般的に1phr以下の少量添加により十分効果が発揮されます。ACMやVAMACコンパウンドには、加硫中の型流れ性を著しく改善しますが、僅かにゴムの物理特性に影響が見られます。

メディアプラストATは極性の高い成分をベースに設計されており、低極性ポリマーには少量(最大1phr)の使用で効果が見られます。また可塑剤を高充填した粘着性の高いEPDMには、0.5 phrの添加で充分効果があります。高極性のポリマーに対してはコンパウンドの粘着性により1-3 phrの投与が推奨されます。

メディアプラストATの活性成分の融点は約55°Cです。

物理的特性

化学的特性		: 高沸点アルコール
外見		: ベージュ、粒状
比重 (20°C)	(g/cm ³)	: 約 0.84 (計算上)
かさ比重	(g/ml)	: 約 0.5
灰分 (1h, 950°C)	(%)	: 1以下
引火点	(°C)	: 200以上
融点	(°C)	: 53±5
貯蔵安定性		: 適切な貯蔵条件下で3年
梱包		: 20kg/紙袋